

女性ホルモンの働きとナンノクロロプシス成分について

Green Algae Tech JAPAN 宮崎 光史

【骨密度を保つ】

骨発育に重要なマンガン、カルシウム、骨形成蛋白を活性化させるビタミン K、骨の半分を占めるコラーゲンの構成成分となるビタミン C、グリシンやプロリンなどのアミノ酸を含み、骨密度の維持の助けとなることが期待されます。

【血管を強くし動脈硬化を防ぐ】

血管の健康に重要な EPA を非常に多く含むとともに、抗血栓作用が報告されているジホモ- γ -リノレン酸、血管へのカルシウム沈着を抑制するビタミン K を含みますので、閉経後の動脈硬化の進行の抑制が期待されます。

【脳の働きを活性化】

記憶力向上、認知機能改善が期待されるレシチン、摂取することで脳機能が活性化されると言われる DHA の材料となる EPA、脳や神経機能に必要なビタミン B1 を含むため、脳機能の維持に役立つことが期待されます。

【自律神経を安定させる】

セロトニンやメラトニンの材料となるトリプトファン、神経や血管のリラックスに重要なマグネシウムが含まれており、自律神経バランスの改善に役立つことが期待されます。

【コレステロールの蓄積を抑える】

コレステロールバランスを改善するとされるイノシトール、中性脂肪値を下げるとされる EPA が含まれており、コレステロールバランスの改善に役立つことが期待されます。

【肌や髪の毛のうるおいをキープ】

健全な粘膜や皮膚の維持に役立つ、βカロテン、ビタミン B(B1、B2、B6)、ビタミン C、パントテン酸、ビオチンや、コラーゲンの構成成分となるグリシンやプロリン、爪や髪の毛の構造の安定化に重要なシステインなどのアミノ酸も含まれており、肌や髪の毛の質を維持強化するのに役立つことが期待されます。

【腔内の自浄作用を促す】

健全な粘膜の維持に役立つ、βカロテン、ビタミン B(B1、B2、B6)、ビタミン C、パントテン酸、ビオチンを含み、腔粘膜の環境改善に役立つことが期待されます。

